



小鳥の森で観察してみよう 24

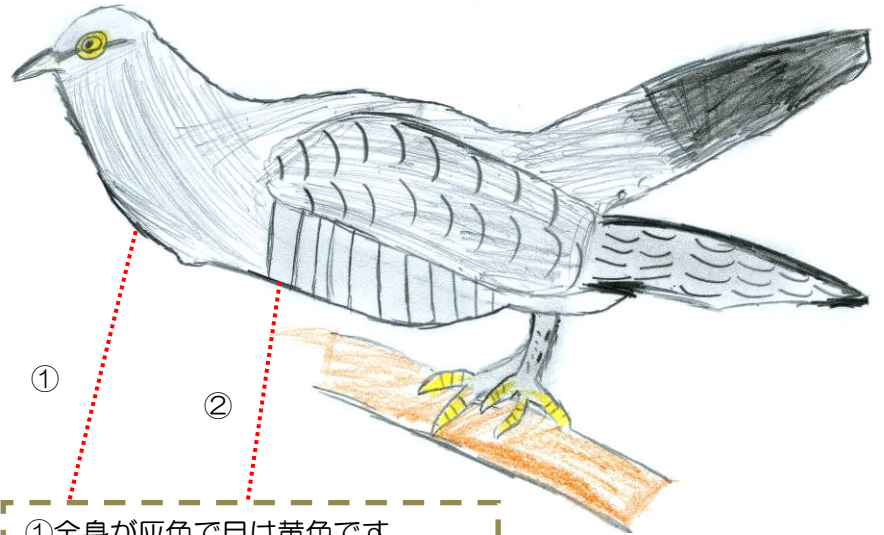
カッコウ

分類：カッコウ科

大きさ：約 35cm

生態：春になると、低い山からやや高い山の明るい林や河原へやってきます。食べ物は主に毛虫を好みます。オオヨシキリ等の巣に卵を産み育ててもらつた卵（たくらん）という子育ての方法を行います。

小鳥の森での観察：
5月中旬を過ぎた頃に、確認が多くなります。



- ① 全身が灰色で目は黄色です。
- ② お腹に横しまの模様があります。

おおぜき かいき

今回のイラストは、おおぜきかいきさんが描いてくれました。



6月の自然予報



ムシの季節がやってきました

小鳥の森で、色々なムシに出会える季節がやってきました。

樹木や、草原や小径沿い、池や沢などの水辺と環境が変わると、出会えるムシもことなります。樹木でカブトムシやクワガタムシ、セミなど、草原や小径沿いでチョウやバッタなど。そして田んぼや沢などの水辺の環境では、トンボやホタルなどに出会えるかもしれません。

ムシにたくさん出会える夏の小鳥の森で、どのような環境にどんなムシがいるか、フィールドノートを用意して、ムシ探しをしてみませんか。

樹木



カブトムシ

草原や小径



コミスジ

池や沢



ニホンカワトンボ

5月の自然

サンコウチョウが来ました

5月14日にセンター周辺でサンコウチョウをはじめ確認しました。16日には2羽のオスを確認できました。これから子育ての時期に入るので、今年もヒナに出会えるか楽しみです。

サンコウチョウ



小鳥の森でみい〜つけた⑥



サクラの葉をきれいに2つ折りにしたものがセンター周辺の地面に落ちているのを何枚も見かけるようになりました。不思議に思い葉を開いてみると、中に幼虫がかくれています。調べてみるとカバイロキバガの幼虫でした。幼虫は葉を2つ折りにし、糸を出してはり合わせ、その中で生活しています。成虫になるのは、6月から7月ごろです。

ヤマガラが巣立ちました

5月3、4日にセンターの巣箱を使っていたヤマガラのヒナが、巣立ちました。

3日17時過ぎに2羽、4日の16時頃に2羽と元気に巣立っていきました。



巣立つ直前の4羽のヒナ

お山の大将あつまれ報告

5月19日(日)にお山の大将あつまれがありました。内容は「バウムクーヘン作り」です。

竹の棒にアルミはくをまきつけて、何回も生地をぬり、炭火で焼いて作りました。

色々な形のバウムクーヘンが完成し、出来あがりをお供えした子供たちは美味しく食べていました。

イベントの様子



バードウォッチング教室報告

5月12日(日)にバードウォッチング教室を開催しました。今回は「夏鳥を学ぼう」です。

始めは夏鳥の話をして、後半は双眼鏡をもって実際に森へバードウォッチングに行きました。キビタキやヤマガラの親子、カルガモの夫婦に出会うことができました。

また、葉がしげる森の中で、野鳥を目で探すだけではむずかしいので、耳で声を探すことの大切さも、参加者は実感することができたと思います。今回をきっかけに参加者の方がバードウォッチングに興味を持ってもらえたらと思います。

バードウォッチングをしている様子



※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

※小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間：午前8時30分～午後5時
《入場無料》 休館日：毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel:024-531-8411 fax:024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f.kotorinomori.org/> ←アドレスが変更になりました

小鳥の森通信[しじゅうから] 2013年6月号No.335/企画・発行：福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま